

あごせん 社協だより

平成30年
6月25日

No.75

編集・発行  あいネットワーク

社会福祉法人 **五泉市社会福祉協議会**
五泉市ボランティアセンター

〒959-1825
五泉市太田1092番地1(五泉市福祉会館内)
TEL 0250-41-1000 FAX 0250-43-0456
URL : <http://www.gosen-syakyo.ecnet.jp>
E-mail : gosen-syakyo@proof.ocn.ne.jp

フェイスブックページ <http://www.facebook.com/gosen-syakyo>



五泉市ボランティア連絡協議会
田島会長より謝辞をいただきました



平成30年度
五泉市共同募金委員会助成決定交付式



募金で紡ぐ ハートフルな五泉市を目指して

5月22日、五泉市福祉会館にて、「五泉市共同募金委員会助成決定交付式」を開催しました。皆様よりご協力いただきました「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」を財源とし、助成が決定した福祉施設・団体へ会長の伊藤市長より目録を贈呈しました。五泉市の地域福祉のため、大切に活用させていただきます。募金にご協力いただきました皆様へ、謹んでお礼を申し上げます。



助成決定団体一覧

(順不同・敬称略)

橋田地域福祉推進協議会
五泉市子ども会連絡協議会
五泉市ボランティア連絡協議会
五泉市療育教室保護者会
五泉市青少年健全育成市民会議

馬下地区福祉のまちづくり運動推進委員会
五泉市スポーツ少年団
五泉市民生委員児童委員協議会
五泉市身体障害者福祉協会
ハビネス

いずみの里福祉のまちづくり運動推進委員会
五泉市精神障害者家族会まつかぜ会
五泉市立保育園保護者会連絡協議会
五泉市老人クラブ連合会
五泉市社会福祉協議会



この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

平成29年度 五泉市社会福祉協議会 事業報告・収支決算

平成29年度は、ボランティアセンターを中心に福祉情報の提供や福祉教育への協力、啓発活動などを行いました。また、日常生活で支援を必要とする高齢者や障がい者、生活困窮者の相談について関係機関と連携し、様々な社会資源を活用しながら、自立した生活を目指して支援を実施しました。さらに、福祉ニーズの多様化するなか、人材育成のため各種研修などへの参加を推進し、職員の資質向上を図りました。

法人運営事業

- ・理事会（開催回数5回）
- ・評議員会（開催回数3回）
- ・監事会（開催回数1回）
- ・正副会長常務理事会議（開催回数9回）
- ・委員会（開催回数2回）
- ・福祉会館運営委員会（開催回数1回）
- ・役員等研修会（開催回数1回）
- ・会計事務所巡回監査（開催回数11回）
- ・役職員等の内部・外部研修（217件）

介護保険事業

- ・居宅介護支援（ケアプラン作成件数2,223件）
- ・通所介護（延利用回数9,281回 利用者数1,150名）
- ・訪問介護（延利用回数26,586回）

障害者総合支援法事業

- ・居宅介護事業（延利用回数2,142回）
- ・地域生活支移動支援事業（延利用回数9回）

心配ごと相談所事業

- ・心配ごと相談所
（開設日数45日 相談件数16件）

在宅介護支援センター事業

- ・スクエアステップ教室（12日 延参加者数145名）
- ・パワーアップ教室
（12日・2コース延参加者数273名）
- ・介護予防教室（3日 延参加者数25名）

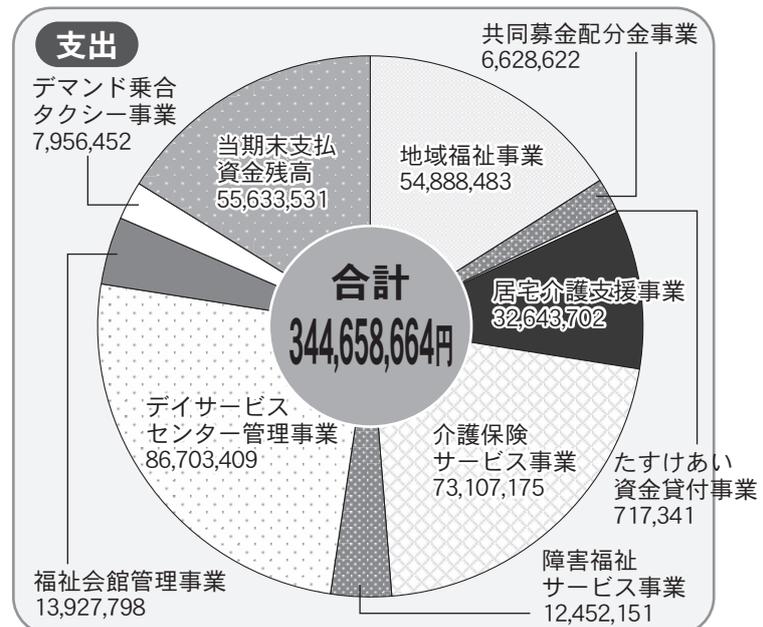
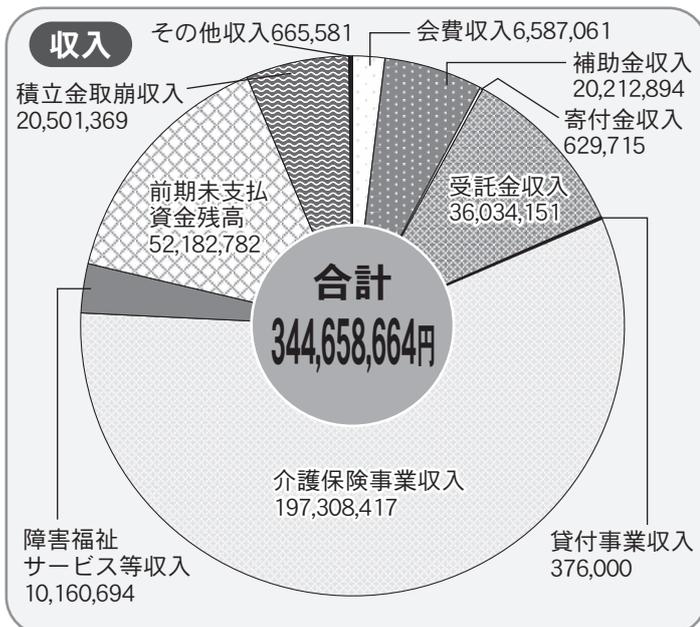
《在宅介護支援センター相談実績》

内 容	件数
要介護認定関係	11
サービス内容関係	58
サービス紹介	81
介護保険関係その他	63
介護方法や介護の悩み	19
医療関係	148
高齢者や介護者の健康	345
福祉サービス	144
福祉機器	9
住宅の増改築	0
その他	122
合 計	1,000

その他の事業

- ・日常生活自立支援事業（利用者数7名）
- ・五泉市福祉会館管理経営事業
（利用実日数349日 延利用人数42,245名）
- ・五泉市村松デイサービスセンター管理経営事業
- ・ごせん乗合タクシー「さくら号」受付センター
（運行日292日 利用者数49,304名）
- ・無縁仏供養受託事業（5ヶ寺）

（単位：円）



※当期末支払資金残高とは…平成29年度1年間だけの繰越金ではなく、17年度の合併時から現在までの繰越金の総額の事で、社協の運営資金の一部となっています。

福祉支援事業

(1) 高齢者福祉支援事業

- 一人暮らし高齢者昼食招待事業「七夕の集い」
(参加者等：70歳以上359名)
- 歳末事業
(「安心袋」等配布……65歳以上1,764名)
- 高齢者生活安全訪問受託事業 (対象者107名)
(訪問延回数945回 電話延回数379回)
- 介護用ベッド貸出事業 (貸出件数6台)
- 在宅ねたきり高齢者理美容サービス事業
(延利用者88名)
- 家族介護者リフレッシュ事業
(2回開催 参加者29名)
- 介護者フォローアップ交流会
(5回開催 延参加者数57名)

(2) 障がい者福祉支援事業

- 重度身体障害者移動支援事業
(車いす送迎車「つばさ号」延利用者106名)
- 声の広報等発行事業 (12名)

(3) 児童、青少年福祉支援事業

- 小・中学校、高校での福祉教育の推進
(20日・参加者1,054名)

(4) 低所得者福祉支援事業

- たすけあい資金貸付事業 (5件)
- 生活福祉資金貸付事業 (9件)
- 行旅困難者旅費支給 (14件)

(5) 福祉教育への協力

- 小・中学校、高校での福祉教育の推進

区分	学校数	対象者数
小・中学校	4校	368名
高等学校	2校	377名



生活困窮者自立支援事業

《五泉市くらしの支援センター相談受付件数》

生活保護に関する相談	43件
債務・税金滞納の相談	16件
福祉サービスに関する相談	6件
貸付の相談	28件
家族関係の問題	17件
就労相談	10件
その他	33件
合計	153件

啓発・広報活動事業

- 五泉市社会福祉大会 (参加者約350名)



- 社協だよりの発行 (6回)

ボランティアセンター事業

- 学生サマーボランティアスクール
(参加者 中学生10名・高校生13名)
- 運転ボランティア研修会 (参加者4名)
- はじめてのボランティア講座 (参加者6名)
- 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー
(参加者16名)



- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練
(参加者17名)
- 新春ボランティアかくし芸親睦会
(参加者114名)
- 福祉こどもフェスタ事業 (参加者80名)
- 友愛はがきボランティア懇親会 (参加者5名)

《ボランティアセンター活動実績》

登録人数	新規	個人	9名
	総数	個人	138名
		団体	44団体949名
相談件数			215件
あっせん件数			333件
あっせん人数			438名

ねたきり高齢者訪問理美容サービス



訪問理容・美容 無料サービス券を配付します
市内の理容店や美容院から自宅に来てもらえるようサービス券を、対象となる皆様へ配付します。

1.対象者

介護保険制度で要介護4・5の認定を受けた人で、65歳以上の在宅でねたきりの状態にある方。あるいは、それと同様の状態にある方。

2.利用期間

平成30年7月1日(日)～平成31年1月31日(木)までの間に2回利用できます。

*10月～12月に申請した場合は、1回の利用となります。

*本事業は、理容店・美容院の休業日を除き、サービスを実施している店に限ります。



3.申込方法

申込用紙を平成30年12月28日(金)までに社会福祉協議会へご提出ください。

4.その他

在宅のみでの利用になります。施設や病院などでの利用はできませんので、ご了承ください。

第21回介護支援専門員実務研修受講試験『受験の手引き』を配付します!

平成30年10月14日(日)に実施される第21回介護支援専門員実務研修受講試験の『受験の手引き』を配付します。

なお、五泉市社会福祉協議会では『受験の手引き』の配付のみです。試験についての質問は新潟県社会福祉協議会へ直接お問い合わせください。

●手引き配付場所

- ・五泉市社会福祉協議会を含む、県内の全市町村社会福祉協議会
- ・新潟県社会福祉協議会

●手引き配付期間

6月18日(月)～7月13日(金)

●配付時間

平日 8:30～17:30(土・日・祝日を除く)

●お問い合わせ先

新潟県社会福祉協議会 TEL025-281-5526
Web <http://www.fukushiniigata.or.jp>

あたたかなご厚志に感謝いたします

H30.4.23～H30.6.10(敬称略)

- 村松カラオケ愛好者の集い
慰問五松会

30,924円

五泉市ボランティアセンター 24時間テレビ41「愛は地球を救う」 チャリティーキャンペーン

街頭募金活動を実施します。
当日は、市内の高校生ボランティアが、皆さんを笑顔でお待ちしています。
あたたかいご協力をお願いします!

■日時 8月26日(日) 10時～18時

■場所 ウオロク五泉店(今泉)



使用済み切手・テレカは ボランティアセンターへ

H30.4.23～
H30.6.10
(敬称略)

- 脩丸和工業
- 株金鶏盃酒造
- 株松の家
- ほほえみの会
- 村松煙草組合
- 株吉忠
- デイサービスセンター萬葉苑
- 収集BOXに寄付して
くださったたくさんの方々
～ご協力ありがとうございました～



この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています